

科 目 名	社会福祉原論 I				開 講 キヤンパス	神 埼
担 当 者	倉 田 康 路					
開 講 年 次	1	開講期	前期	単位数	2	必修・選択
授業の概要 及びねらい	<p>社会福祉とは何か、社会福祉がなぜ必要なのかについて理解したうえで、社会福祉の特徴を整理し、社会福祉の歴史的発展を今日に至るまで学習する。</p> <p>また、社会福祉の方法や展開について学習する。また、社会福祉士の役割や業務内容についても学習する。</p>					
授 業 の 到達目標	<p>1) 社会福祉とは何か、社会福祉の特徴について他の近接領域と比較したうえで説明することができる。</p> <p>2) 社会福祉の理念についてとりあげ、同理念が具体的なサービスにどのように具現化されているか説明することができる。</p> <p>3) 社会福祉の方法や展開について具体的に説明することができる。</p> <p>4) 社会福祉の歴史について説明することができる。</p> <p>5) 社会福祉の今日的な動向や課題について説明することができる。</p> <p>6) 社会福祉士の役割や業務内容について説明することができる。</p> <p>7) これからの社会福祉の在り方について考えること</p>					
学 習 方 法	講義					
テキスト及 び参考書等	選定中.					
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標					評価割合%
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現		
定期試験	○	○	○	○	80	
小テスト等						
宿題・授業外レポート						
授業態度	○	○	○	○	10	
受講者の発表						
授業への参加度	○	○	○	○	10	
その他						
合 計					100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)						
授業計画 (学習内容・キーワードとスケジュール)						
第 1 週	社会福祉とは何か					
第 2 週	社会福祉の理念					
第 3 週	社会福祉の理念と具現化					
第 4 週	社会福祉の必要性と意義					
第 5 週	社会福祉の発展（戦前）					
第 6 週	社会福祉の発展（戦後）					
第 7 週	社会福祉の今日的動向					
第 8 週	社会福祉の方法（1）					
第 9 週	社会福祉の方法（2）					
第 10 週	社会福祉の展開（1）					
第 11 週	社会福祉の展開（2）					
第 12 週	社会福祉の展開（3）					
第 13 週	社会福祉士の役割と課題					
第 14 週	社会福祉士の業務内容と他職種との連携					
第 15 週	まとめ					
第 16 週						
備 考	※出席回数が開講回数の2／3に満たない場合は評価の対象としない。 毎回の授業の予習と復習を各自で行っておくこと。					